乳児期は、五感のなかでも聴覚が一番に発達します。子どもは日常生活で保護者や保育者が話す言葉を聞いて言葉の楽しさや美しさに気づきます。母親が子どもに語り掛けるとき、自然に発している話し方を「マザーリーズ」と呼びます。専門的には「対乳児音声＝Infant Directed Speech」と言います。

マザーリーズには①リズムやイントネーションなど抑揚がある　②言葉を繰り返す　③ゆっくり　はっきり　④声のトーンはやや高め　⑤やさしい笑顔

マザーリーズで語り掛けることによって子どもは一緒に声を出し、人と人とが言葉で繋がりあう喜びを感じます。

例を挙げると、泣いている赤ちゃんに「よしよし」「だいじょうぶだいじょうぶ」と声をかけるような感じです。また、お父さんが発するマザリーズは、「危険を知らせる」のに役に立ちます。

男性と女性で読み聞かせをしたとき、確かに女性の方が集中力・興奮度が高くなりますが、お化けや怪獣が出てくる怖い本では男性の方が高くなります。男性の声の方が、身の危険に関する注意に対して引きつけることになります。お母さんとお父さんで同じ絵本を読み聞かせしてみてくださいね。

子育て講座のご案内

11月の子育て講座は、人形劇と移動動物園です
是非、お子様とご一緒にお楽しみください

人形劇　日時：11月20日(水)10:00～11:00頃

移動動物園　日時：11月28日(木)

（10分前までにお越しください）
集合場所：ほおずき子育て広場
定員：10組
年齢：約1歳(歩ける子)～2歳
受付：10月30日(水)～ほおずき子育て広場にて先着順
＊様々なご事情がおありかと思いますが、お申し込みはひと家族につき1組とさせて頂きます。お友達の分はお申込みできません。ご了承ください。
＊申込み後やむなくキャンセルされる時は、必ずご連絡ください

おしらせ

＊10月8日(火)午後＊10月9日(水)
＊10月15日(火)午後＊10月16日(水)
＊10月18日(金)
園行事のため、ほおずき子育て広場はお休みします。

まつぼっくり保育園　0798-68-101